

2006年12月15日

仙台市健康福祉局健康増進課 御中

団体名：財)みやぎ・環境とくらし・ネットワーク

(MELON) 緑・食部会

代表者：部会長 冬木 勝仁

住 所：〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木 1-2-45

電 話：022-276-5118

「(仮称)仙台市食育推進計画中間素案」に対する意見書

1. 全体について

本素案により、仙台市の基本的な考え方は理解できるが、その重要な課題を達成するための取り組みについて、事業内容を可能な限り具体的に記述してほしい。同様に、可能な限り数値目標を掲げてほしい。

2. 「計画策定の背景・趣旨」に関連して

p.2に「仙台市の地域特性を生かした」という表現があり、農業を重視していることは理解できるが、漁業についても重視している姿勢を明記してほしい。

3. 「計画の推進」に関連して

仙台市食育推進会議の委員構成を見ると農業団体の代表は入っているが、直接生産に携わっている農業者、漁業者などの生産者を委員に加えるべきではないか。

4. 「食育推進の指針」に関連して

p.6の表中の「生産・流通・消費」の欄に食材に関連する事項をまとめているが、「食の由来・文化」についても食材は重要な要素になるので、「食品や料理」に加えて「食材」も位置づけてほしい。

「生産・流通・消費」の中に「加工」も位置づけてほしい。

5. 「重点行動」に関連して

「展開の場：保育所・幼稚園・学校」の表中で保育所と小・中・高等学校には「計画の策定」が明記されているが、幼稚園では「取り組み」、「対策」にとどまっているのはなぜか。

「食生活に関する実態調査」をおこなうことが明記されているが、学校給食の実施状況の実態調査もおこなってほしい。例えば、食事時間というのは食育の重要な要素と考えるが、各校において十分に給食時間が確保されているのか等の実態調査をおこなってほしい。

「展開の場：家庭・地域・職場」に関連して、食育を進める市民の取り組みを支援する市の取り組みをより一層具体的に計画してほしい。例えば、農業体験機会を増

やすために、農業者と協力して休耕田を利用した市民農園を設けることや、料理教室開催のための会場確保やアドバイスなど具体的な事業を数多く計画してほしい。

「保育所・幼稚園・学校」、「家庭・地域・職場」、「生産・流通・消費」のそれぞれの「展開の場」を相互に結びつける取り組みを数多く計画してほしい。例えば、学校給食は栄養のバランスがとれているので、各家庭に配る献立表に献立の特色や栄養価の解説をなるべく多く掲載し、家庭での食育に結びつけるなどの取り組みがあげられる。また、現在各校で行われている「起業教育」等でも食関連の要素を盛り込むなど創意工夫に満ちた取り組みを計画してほしい。

「展開の場：生産・流通・消費」に関連して、漁業や加工業なども位置づけてほしい。

食の循環を考えると、生産・流通・消費だけではなく、リサイクルや廃棄についても食育の「展開の場」として位置づける必要があるのではないか。